



三洋テクニクス株式会社

業種	サービス業	事業所所在地	宮城県仙台市	資本金	21,000千円
		売上高	～50,000万円	従業員数	22名

 	被承継者（左）		
	浅野 博之	72歳	※承継時
	承継者（右）		
	浅野 公隆	41歳	※承継時

事業承継を行った時期	被承継者と承継者の関係	
2017年9月	子ども	
承継前の主たる事業の内容	承継前の主たる事業の課題	
宮城県内及び東北地域を主な事業エリアとした、建設機械及び特殊車両の整備、販売、レンタル業を営んでいる。油圧ショベルやクレーンなどの土木建築用重機、除雪車や高所作業車、レッカー車などの特殊車両、スキー場のゲレンデ整備車（圧雪車）及び物流・製造工場内の天井クレーンや溶接・搬送ロボットなどの点検、修理等を行う。	・既存商品・サービスの利益の拡大（売上原価や販管費の改善）	生産性向上（サービスマンの作業効率化）による利益向上、及び熟練者から若手技術者への技能伝承

事業承継を実行するまで		
きっかけは？	承継計画の立案	承継までの不安と準備
承継実行の 2年前	被承継者と承継者で話し合ったこと	被承継者の承継に対する不安
4年前に取締役昇進し、責任も増した中、会社を率いていくには、自分自身の能力が足りないと考え、2年前からビジネススクールで学んだ。そこには同じような立場の方々が多くおり、刺激を受けながら、承継に対する具体的な気持ちが固まっていた。被承継者も70歳を超え、お互いの気持ちが揃ったところで承継に至った。	自社のよいところ（伝統）は維持しながら、承継者の新しい感性を発揮して、更に発展させていくにはどうすべきか、を話し合った。	お客様から信頼されるか、従業員から歓迎されるか、に対して心配だった。
	関係者との調整	承継者の承継に対する不安
	監査役、創業当時の顧客、及び創業当時から在籍していた社員に対して、事前に周知・挨拶した。	後ろに誰もいない（自分が最終決定者）として、一つ一つの選択を間違えないでやれるか、という不安があった。

これに一番苦労した！

従業員に対して、これからどのような方向性で行きたいか、何を大切にしていきたいか、を周知し・理解してもらうことに苦労した。そのために、それまでの会社の歴史や外部環境の変遷、ターニングポイントとなった出来事や、会社のよい点・悪い点をしっかり把握し、自分なりにどうしていきたいかを模索しながら決定して、実行と改善を繰り返すことが大切だと考える。また、一人一人の従業員の考えや意見をしっかりと把握し、よりよい職場にしていく努力が必要と感じた。

事業承継について相談したこと	
相談した機関の業種	承継に関して受けたサポート内容
税理士・税理士法人	事業承継に対して、他社の事例などから、注意すべきことのアドバイスを受けた。また、株式の移動についても、相談に乗って頂いた。
いつから相談？	
承継実行の 半年前	
相談のきっかけ	
以前から取引や付き合いがあった	

経営革新等に係る取組の標題

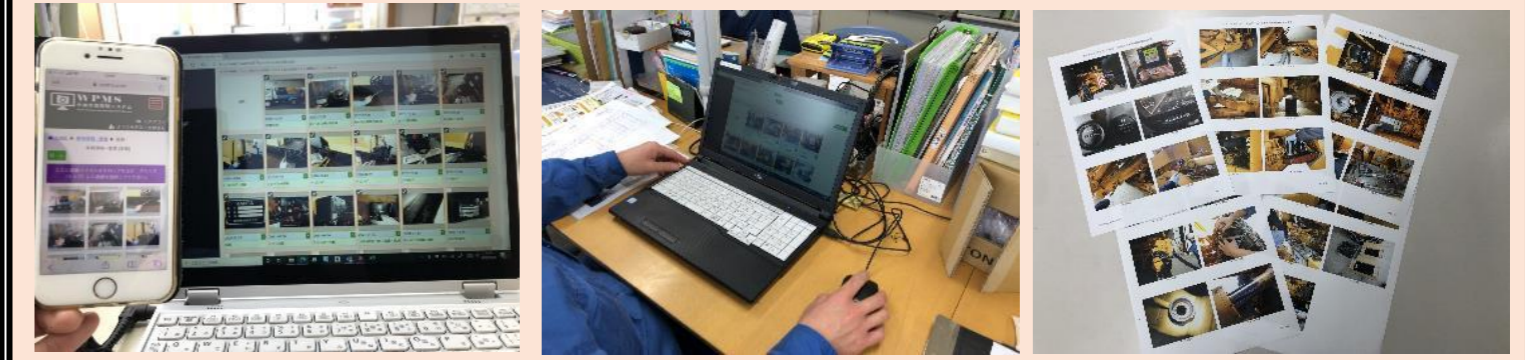
作業写真管理アプリ開発による業務効率化及び顧客提案力向上

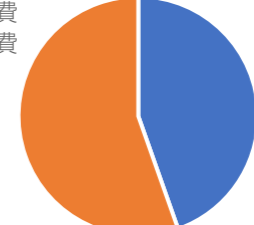
経営革新等に係る取組の内容	新役務の開発又は提供
---------------	------------

●当社は、建設機械及び特殊車両の整備、点検、修理等を請け負っているが、特に官公庁から依頼された際には機械整備作業時の写真を提出する必要があるため、従来は現場で撮影した写真を自社に戻ってから整理を行っていた。しかし、写真整理担当者が整備作業実施者ではない場合には、写真整理に膨大な時間がかかり、また作業できるPC環境も限られていたため、写真整理担当者に係る業務負担が非常に高かった。

●こうした事務作業負担を改善するため、写真整理作業を簡易に行うことができるソフト開発を計画した。そのため、本補助金を活用して整備作業などの現場写真を整理する写真管理システムおよびサーバーの構築を行った。

●この写真管理システムにより、機械整備作業写真の撮影と取りまとめがPCやスマートフォンで簡易的に操作できるため、作業負担低減と業務効率の向上が可能となった。また、撮影した写真を顧客への修理提案に活用することで顧客提案力の向上や、作業写真を社内でも共有することで若手技術者の技能向上に向けた教材への活用なども検討している。



地域経済やバリューチェーンへの貢献	補助対象経費の内訳
当社は、高速道路・国道・県内市町村道路にて、冬季に活躍する除雪車両（主に凍結防止剤散布車）の整備メンテナンスに携わっている。今後も引き続き、スピーディーで的確な整備を心がけ、道路インフラの安全・安心のために、路面凍結が起きないように、除雪車両の安定稼働に寄与していきたい。	<p>■ 人件費</p> <p>■ 外注費</p>  <p>経費の主な使い道</p> <p>人件費：写真管理システム開発担当人件費 外注費：写真管理システム構築費、サーバー構築費</p>

認定経営革新等支援機関の名称：七十七銀行

認定経営革新等支援機関から受けたサポート内容

<input type="checkbox"/> 制度内容の理解	<input type="checkbox"/> 事業計画の立案	<input checked="" type="checkbox"/> 各種提出書類の作成	<input type="checkbox"/> 補助事業の実施
----------------------------------	----------------------------------	---	----------------------------------

申請書の作成において、文章構成や文言、及び補足資料について、貴重なアドバイスを頂いた。

今後に向けて～次の目標	
2020年から2023年に向けて	<ul style="list-style-type: none"> ・事務作業（写真整理作業）の更なる効率化 ・顧客へ提出する写真の精度向上、次の仕事につながるような提案内容を補足するための写真提出 ・顧客への作業内容説明を想定した作業写真撮影力について、社内勉強会開催 ・熟練作業者が当システムを活用して多くの作業状況履歴を写真に残すことによる、若手技術者への技能承継、勉強会開催
営業利益	20 %UP

これから事業承継に取り組む事業者の方へ	
被承継者からの一言コメント	承継者からの一言コメント
事業承継で最も重要なのは、“事業を継続させること”だと思います。時代に合わせて変化させながら、創業からの理念を永く引き継いで頂きたいです。	承継をきっかけに、新しい何かに取り組み、推進していくことが、社内・社外、そして何より自分自身の変革につながると思います。本補助金制度の活用は、そのために非常に有意義な手段だと思いました。